



6年生 合唱練習

また、開校当初から参加している「TBS音楽コンクール」は、本校の音楽教育に欠くことができない教育活動です。
6年生全員が心をひとつに練習を重ね、生み出す美しいハーモニーは、全校音楽朝会や学級での音楽授業、諸活動などで全校児童に豊かな心を育ませると同時に、目標に向かって努力することの大切さを認識させる重要な役割を果たしています。

わが校 自慢

学校の広場

～白岡東小学校～



本校は、平成7年度に開校し、9年目を迎えました。本年度のめざす学校像として、
・児童が能力やよさを発揮し、居がいのある学校
・みんな仲良く、生命と人権が守られている学校
・静かで美しく、歌声が響きあい、秩序ある学校
を掲げ、28名の教職員が、全ての児童にとって心豊かに自己の能力を最大限に発揮し、自ら学び、考え、充実した学校生活を送れるよう、教科学習や体験活動、縦割り班活動、地域との交流活動等に取り組んでいます。



入耕地遺跡から出土したナイフ形石器
左側3点が凝灰岩系石材、右側2点が黒曜石で作られています。

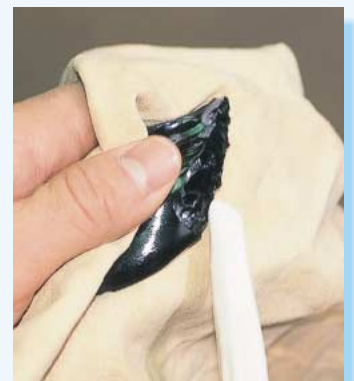
ナイフ形石器

旧石器時代の終末に登場する石器です。「ナイフ」とつきますが、実は槍先だったと考えられています。

町内では、山遺跡、タタラ山遺跡、入耕地遺跡などから数点の出土例があります。入耕地遺跡の出土例は約2万年前のもので、これまでのところ、町内最古の人工遺物です。材料となった石は、凝灰岩系のもや頁岩系のもです。この他黒曜石、チャートなどガラス質の石材が多く用いられています。

石器は、母岩を打ち欠き薄く細長い剥片を規則的に採り、これを動物の骨や角などで精巧に加工して作られます。こうした技法を復元することで、大陸との関連や集団の移動を知ることができるのです。

ふるさと 白岡紀行



黒曜石の剥片に鹿角の棒を押しあてて加工します。

